

区民等からの意見・提案等に対する区の考え方について

- 【凡例】 リング会議 3 : 第 3 回世田谷リング会議（委員及び傍聴者）
 リング会議 4 : 第 4 回世田谷リング会議（委員及び傍聴者）
 Info-Ba 場 : 情報発信の場「Info-Ba（場）」

○計画条件・計画概要（18件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
1	リング会議 3	建物のボリュームを減らすため、世田谷総合支所を三軒茶屋のふれあい広場に移転できないのか。不可能ではないはずである。	本庁は、全区的な統括を基本に、本庁で実施することが効果的・効率的であると判断される事務について、取り扱うこととしています。
2	リング会議 3	世田谷総合を三軒茶屋に移す理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利便性・防災拠点になる（地下 2F にすれば可能） ・ ふれあい広場は年間の稼働力は低いデッドスペース デッドスペースの有効利用。出張所とのコラボレーション ・ コスパが良い（地代が必要ない） ・ 本庁立替中に作れば世田谷総合支所の仮住いが必要なくなる 	一方、総合支所は、防災・防犯対策、保健福祉施策の推進や地域における街づくりの推進等、地域や地区での総合的な支援の仕組みを整え、的確な支援の役割を担っています。 このような総合支所としての機能を果たし、それぞれの政策課題に柔軟に対応するため、これまで総合支所機能・組織の拡充や再編を繰り返してきました。
3	リング会議 3	本日の会議では 10 階建てについて問題ありとする意見が多く出された。区民説明会等でも 7 万㎡について問題視する意見が出されている。従ってこの点について対応策を区として真剣に検討し見直すことが求められる。世田谷総合支所を三茶など外に出す案は、地区住民にとっても利便性の向上につながるため、再度候補地の検討を進めるべきである。60 年後にも価値を持ち得るコンセプトを先ず明確にして、区民に説明してほしい。後世に誇れる建物を残すには時間がかかるものという意見を尊重して、低層建物に変更するという勇断を下されたい。	今後、児童相談所の移管など自治権拡充に伴う国や都からの権限委譲がある中でも、地区・地域の強化を基本に、地区、地域、本庁の果たすべき機能の最適化と効率的な事業執行を図る必要があります。総合支所の機能を適宜見直しています。 世田谷総合支所は、区民の利便性向上の観点から、交通至便な三軒茶屋を候補地として、移転整備に向けて、適地を有する事業者と協議を重ねてきましたが、その実現には、コストや規模で課題が大きいことから、世田谷総合支所は、現在の本庁敷地内に整備することを本庁舎等
4	リング会議 4	リング会議の目的が基本設計案に対する区民の意見を聞く場であることは承知しておりますが、今後長い期間使用する庁舎を考えるにあたり、世田谷区全体の施設計画を検討する必要があります。昨年から再三、庁舎に	整備基本構想（平成 28 年 12 月策定）で決定し、本庁舎等整備を進めています。世田谷総合支所の移転については、今後の長期的な課題として考えており、本庁舎等の規模については、平成 30 年

		<p>関連した提案や質問を区に対して行っていますが、広く区民が集まる場での話し合いをする機会が設定されることはありませんでした。リング会議は区も区民の方も参加している数少ない機会ですが、建前を前面に、委員の提案を封じてしまわれました。これは行政として大変問題ある行動だと思います。つきましてはより多くの意見・提案を広く区民の皆さんに知っていただくため、委員が提案を試み拒絶されました、世田谷総合支所の移転案と、庁舎整備のスリム化案を提出しますので議事録（区民の意として）に掲載されますよう、お願い申し上げます。</p> <p>（より多くの（意に沿わないものであっても）意見を検討することは区にとっても良いことではないかと思えます。頑なに耳を閉ざすことは悲しいことです。）</p>	<p>6月策定の基本設計方針において定めた必要な全体規模の目標値に基づき、今後も設計を進め、災害対策拠点となる本庁舎等の早期整備に取り組んでいきます。</p> <p>本庁舎等の規模については、本庁舎等整備基本方針において考えを整理し、区民機能の拡充や駐車場・駐輪場等の整備による区民の利便性の向上や本庁舎の機能集約化、区民サービスを維持するための区職員の配置等を勘案し、目標値を設定しており、この考え方をもとに基本設計を進めています。</p>
5	リング会議3	<p>基本的なテーマ、つまり建物のボリューム、世田谷支所を他の場所に移すことについて委員の間でも納得いかない方が多くいるのではないのでしょうか。傍聴した者の意見としては10階建は、大きな疑問です。</p>	
6	リング会議4	<p>第2回リング会議での区の解答、考えの中に、「世田谷総合支所の移転については、今後の長期的な課題と考えている」とありますが、移転も十分ありうるということでしょうか</p> <p>その場合、本庁の床面積に余剰が発生することを意味します。</p>	
7	リング会議3	<p>リング会議に於いて</p> <p>1) 出来無い！時間が無い！地下は費用が掛かる！等、先ず「出来無いが先にある。」</p> <p>2) 急いで建設を終えても区民の総体的な意見を取り上げて戴けない。使用不便や不満。障害者の人々の使用不便・無駄な広さは410億費用に繋げている。</p> <p>3) 本日の議論は総体的に「高さを低くして欲しい！」の意見に終始した。</p> <p>4) 区側は建設寄りで発言するのでは無く、今後90万人区民か高齢者に拍車をかけている現実にて、先づは低層階にする旨、再検</p>	<p>本庁舎及び関連施設の職員数は、平成30年4月1日現在、2,965名です。本庁舎等の竣工時期を踏まえると、ICTやIoT技術の進展や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の終了、地区地域の充実・強化を目指す地域行政の推進や働き方改革の推進等における減要素も見込まれる一方、現時点では、人口増に伴う各分野の行政需要の増加のほか、児童相談所の移管などの増要素も見込まれます。このことから、将来の変化に対応できるよう、規模を算定</p>

		討を願う	する職員数を 3,100 名とし、この数をもとに設計を進めています。
8	リング 会議 3	いろいろ工夫されていると思いますが 10 階建ては必要かどうか。10 年後 20 年後、働き方も変わるはず。もう一工夫お願いします。	本庁舎等の規模については、区民機能の拡充や駐車場・駐輪場等の整備による区民の利便性の向上、現在狭隘化により周辺に分散している本庁舎の機能集約化、区民サービスを維持するための職員配置等を勘案し、必要な規模を設定しました。地下部分も含め、新庁舎竣工後、直ちに本庁が機能するためには、現在検討している規模が必要になると考えています。
9	リング 会議 3	そもそもここにそんなに大きな建物を建てるのが？との思いを強くしました。 (これは区の方に言うべきことですね。)	
10	リング 会議 3	機能を集中した方が住民に便利なのではないかとおっしゃいましたが、高齢者にとっては地域に近いところに役所があることが大事です。	
11	リング 会議 4	前提条件が変わっていることからして、この計画は基本計画を考え直す必要があるかと思えます。庁舎を建て替えるとしてもボリュームを下げればずっと空間特質を維持できるのですから。	
12	リング 会議 4	中庭と低層建物の現区庁舎は世田谷区の「売り」です。シンボルです。これまでの過程でノバビル分の面積が増えたことにより、東棟を後退させ、けやきを残せるとのことですから、今後はユニバーサルデザインを基として建物全体の小規模化をはかり、予算の縮小にもつなげてください。	
13	リング 会議 3	現在の計画案は、将来の人口増にも対応した規模となっているのか。	
14	リング 会議 3	職員数 3, 100 名の設定根拠を示してほしい。AI による合理化も考慮するべきである。	
15	リング 会議 3	地下の面積をもっと増やせないのか。	
16	リング 会議 3	東棟地下の駐車場や東棟 1 階の区民交流機能は、現在の計画案ほどの規模が本当に必要なのか。	
17	リング 会議 4	第 3 回リング会議で区から AI、RPA の取り組みに着手したと伺いました。床面積を決める主要素の職員数算定の精度を実施設計に向けてギリギリのタイミングまで上げることを追求してほしい。	
18	Info-B a 場	全て本庁舎にするのはもったいない、有効活用！	本庁舎等敷地は第二種住居地域（建蔽率 60%、容積率 300%）に指定されており、

		豊島区役所も参考に 10 階～30 階に民間への賃貸を、1 階～10 階に本庁舎を。 これで収入も入る、めでたしめでたし。	本庁舎等に求められる規模等を考慮すると、他の用途に利用できる床面積を確保することは困難であると考えています。 レストラン、売店等については、民間への賃借による収入も想定し、今後運営手法等を検討していきます。
--	--	--	--

○設計コンセプト（6件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
19	リング 会議3	新庁舎と区民会館との調和が取れていないように感じる。	区民・学識経験者20名で構成された基本構想検討委員会で幅広くご議論いただき、作成された本庁舎等基本構想では、現庁舎には区政を支える拠点として、災害対策機能をはじめとして、庁舎の狭あい化や分散化による区民サービスへの支障、省エネルギーやバリアフリー化等への対応など、改善すべき課題があり、現在の敷地を活用しながら、庁舎機能の向上、拡充を図る必要があることが指摘されています。 基本構想をもとに実施した設計者選定プロポーザルでは、全面改築4案、一部保存2案が提案され、設計者審査委員会が、公平、公正かつ慎重な審査をした結果、区民会館ホールのみを保存・再生し、その他は改築する提案をした株式会社佐藤総合計画が最優秀者に選定されました。 区としましても、佐藤総合計画の提案が、極めて高い要求水準に対する最適解であると考え、この考え方を基本に基本設計を進めてきたところです。 現庁舎等は、ケヤキ並木のアプローチからピロティ、広場、ホワイエが連続する特徴的な空間を構成しています。また、庁舎、区民会館、低層のピロティに囲まれた広場等が、日頃から区民が憩う場としてのみならず、区民会館と一体となったイベントの場などとして利用され、区民自治・交流を育んできました。こうし
20	リング 会議4	10F のシンボリック議会棟は区民会館に隣接しており、前川建設様式の古い建材と全くそぐわず違和感あり。	
21	リング 会議4	既存の区民会館と10階建ての近代的な建築が隣り合うことで、古いものと新しいものが共存していると感じられることが、良いと思う。	
22	リング 会議3	世田谷らしい建築になっていない。単なるオフィス建築。	
23	リング 会議4	最悪のプランである。10年20年先を見た設計コンセプトがまるで感じられない。410億の税金を投じるのであるから、もっと平面計画を練るべきだ。	
24	リング 会議4	リング会議を継続的に傍聴してきた。今日の冒頭の説明に、リング会議の目的の大きなテーマに基本構想が計画にどのように反映されているか確認する場である、という発言があった。 今回の庁舎整備基本構想の大きな柱であった「空間特質の継承」という点について基本設計案は十分に検討をつくしたは言いがたい。本日提示されている案はプロボ案を殆どそのまま維持しており“プロボ案ありき”の感がつよい。具体的には区民ホールの建物と第一期の東棟・高層棟が近づきすぎているため、現庁舎の建物群のスケール感や広場の解放感が大きくそなわれて「空間特質の継承」が果たされていない。これは建物配置にかかわる大きなポイントであるので、この段	

	<p>階での調整が是非必要と考える。</p> <p>そのためレイアウトの調整が大幅に必要となるとしても、今なら対応策が立てられるのではないかと考える。</p> <p>このまま実現すれば、デザイン的にも大きなカコンを残すことになるのではないのでしょうか。是非再考を願いたい。</p>	<p>たことを踏まえ、本庁舎、区民会館、広場等の空間特質をできるだけ継承するとともに、ケヤキ並木などのみどりの空間を東西敷地の来庁者の動線上に新設・再生・発展させるなど、新たな魅力を創造し、これまで以上に区民自治・交流の拠点として区民に愛される本庁舎等を目指していきます。</p>
--	--	--

○配置計画（19件）

番号	分類	ご意見概要	回答・区の考え
25	リング 会議3	<p>区民会館と東1期棟との離れ距離が小さすぎて、非常に異和感がある。そもそも前川建築へのリスペクトが感じられない。</p> <p>もっと明確にはなれをとり、東1期棟から区民会館の外壁を隣棟の壁と意識できる位に離すべきと思う。</p>	<p>区民会館と東1期棟との間隔については、東1期棟の3階部分をセットバックする調整を行ないました。機能面を考慮しつつ、空間特質の継承として区民会館の特徴を感じられるよう、今後も両面からさらに検討します。</p>
26	リング 会議3	<p>東側と西側の両方をメインアプローチにすることや10階建ての部分について、区民に説明できるようにしてほしい。また、リングテラスについては、無理に設置する必要はないと考える。</p>	<p>広場を囲む庁舎全体の高さを区民会館と同程度の5階に低層化し、区民が多く利用する窓口や区民交流スペースを低層階に集約し、利便性を向上させるとともに、執務室を配置することで周辺環境や広場への圧迫感を低減する計画としています。</p>
27	リング 会議3	<p>低層型庁舎については賛成だが、10階建ての部分には違和感がある。</p>	<p>また、議会機能については、議会機能は行政機能からの独立性やセキュリティ確保の点から7階から10階に配置しています。なお、7階から10階の部分については、南側に配置することで、広場や周辺への影響を低減する計画としています。</p>
28	リング 会議3	<p>少数意見のようで発言できなかったのですが、建物の高さは10階で問題なく思います。災害時の避難場所になったり、災害対策拠点とする方が大きな問題なので少々ゆとりがある方が良いように思えます。近隣の方が納得して下さるなら、低層にこだわる必要はないように思います。</p>	<p>ローリング計画（建替え計画）においても、仮設庁舎の削減、経費の削減の観点から、1期工事で執務面積を最大限確保する計画としています。東棟を7階建てとした場合、広場や周辺環境に圧迫感を与えることとなること、1期工事で確保できる執務面積が減少し仮庁舎の経費も増加することから、設</p>
29	リング 会議3	<p>東1期棟の上層階は、現在の第1庁舎の方へ配置してはどうか。</p>	
30	リング 会議3	<p>10階建てにする必要はあるのか。東棟6、7階の面積を増やすことで、8階から10階を無くすことができるのではないかと。</p>	
31	リング 会議3	<p>中庭の圧迫感強い。</p>	
32	リング	<p>8階建てよりも、仮庁舎のコストが抑えられ</p>	

	会議 4	る 10 階建ての方が良い。	計（案）の配置が望ましいと考えています。
3 3	リング 会議 4	工事の手順を考慮すると 10 階は必要なのではないか。	
3 4	リング 会議 4	8 階建てよりも 10 階建ての形状の方がスマートにおさまっている。	
3 5	リング 会議 4	8 階建てにすると外観に特徴がなくなってしまうため、10 階建てに賛成である。	
3 6	リング 会議 4	建物の一部分を 10 階建てにすることにより、リズム感が生まれ、良いと感じる。	
3 7	リング 会議 4	10 階建てを 8 階にすることにより、新たなコアが必要になることなどを考えると、10 階建てとなることも、仕方ないのではないか。	
3 8	リング 会議 4	10 階建てよりも 8 階建てにする案の方が良いと思う。コアが増えるということは避難動線が増えることでもある。また、横の動きが増え、職員の共用ワークスペースを利用してコミュニケーションすることにもつながる。仮庁舎の経費が増えることもやむをえないと考える。	
3 9	リング 会議 4	10 階よりも低い建物の方が良いと思っていたが、会議室の数など様々な検討をした結果として 10 階建てとなっていることを踏まえると、このままで良いと考えられる。	
4 0	リング 会議 4	10 階建ての是非については、ローリング計画を度外視して考えることはできない。	
4 1	リング 会議 4	建物の規模が約 7 万 m ² と基本構想よりも増加しているが、この規模が条件なのであれば、10 階建てはやむを得ない。	
4 2	リング 会議 4	議会機能、行政機能、区民利用スペースの各々が外から見え、あるかたちを持って上手く融合していることが大事である。その意味では、10 階建てとすることで、議会がある程度突出していることは、分かりやすく良い。	
4 3	リング 会議 4	10 階建てに違和感はない。議会エリアが分かれていることもわかりやすい。	

○動線計画（4 4 件）

4 4	リング 会議 3	バス利用者の動線を考慮して、バスベイがある東 2 期棟 1 階の東側にも出入口が必要で	東棟は、バス利用者も含め、東棟中央にあるピロティから用事に合わせて、
-----	-------------	---	------------------------------------

		はないか。	東1期棟、2期棟いずれにも行きやすいよう、出入口を配置しました。さらに、西棟への移動に配慮し、広場から視認性の良い位置に配置する計画としています。
45	リング 会議4	区役所までのアクセスも考えて頂きたい。三軒茶屋からのバスがない。電車で松陰神社下車してきましたが、杖つきの私にはとても遠く感じました。コミュニティーバスを考えて欲しいと思いました。	歩行者、自転車、電車、車、バスなど様々な方法により区民が来庁することを想定し、西側のメインアプローチの新設、アプローチ動線を考慮した出入口の設置等、すべての人に利用しやすい庁舎となるよう計画しています。交通アクセスは、高齢化が進んでいる中、新しいバス通路、新しい交通を検討中です。区役所に今ある3つのバス路線は残しつつ、南北の路線をバス会社と整備したいと考えています。
46	リング 会議3	階段と併用したスロープの設置を検討してほしい。	新庁舎はユニバーサルデザインに対応し、通常時は、特にテラスのある2階までは、エレベーター、エスカレーター、階段を設置し、それぞれの人の状況合わせた上下の移動ができるよう計画としています。また、災害時にもエレベーターによる避難が可能な計画としています。西側敷地の高低差については、外部エレベータをわかりやすい位置に設置し、ユニバーサルデザインに配慮していますが、リングテラスにある大階段の含め、スロープの設置については、今後、安全面、使いやすさ等を検証、検討していきます。
47	リング 会議3	サンシャイン60にあるような、階段とスロープを併用した設えを検討してほしい。	
48	リング 会議4	スロープ案はほとんど前例がないものであり、チャレンジに期待する。	
49	リング 会議4	スロープと階段の案を見て、非常に良いと感じる。	
50	リング 会議4	スロープは無いよりは有った方が良い。	
51	リング 会議4	スロープは他自治体のお手本となるようなものができると良い。	
52	リング 会議4	スロープは避難上も有効だが、高齢者や障害者にとって、ゆとりやあそびの空間にもなる。	
53	リング 会議4	スロープと階段、明るい時はいいとしても夜や目の悪い人には踏み外したりぶつかったり逆に危険が考えられます。	
54	リング 会議4	足腰が不自由になってスロープは杖でついては歩きにくい!!スロープだけでなく階段を並行してという意見は私が出しました。地上から1Fへ上がる階段に手すりをつけて!!中野サンプラザにはありません。今後の改築ではどうなるのでしょうか。	

5 5	Info-B a 場	<p>車椅子利用者の避難用スロープな絶対必要な設備であり、下記の場所での設置を検討願いたい。</p> <p>1. リングテラスより地上に降りるスロープ 西1期棟の妻部建屋幅員が図面上では約34m、さらに用地的に西側へ3～5mの延長が確保できそうであり、北側広場（タクシー乗降及び車椅子乗降スペースを計画）は入り口側で公道まで約18m（西側角では約10m）の距離がある。</p> <p>従って、リングデッキが歩行者専用道路の上部を西側棟に渡った地点から、西1期棟の北側妻部に沿ってスロープで4往復すれば、134m以上のスロープで地上に降りることが出来る。</p> <p>また、3・4往復分のスロープは上方スロープの下に入れても十分高さが確保できるので、手摺を含め幅を2mとしても西1期棟壁面より4m北に出るだけでスロープが確保できる。</p> <p>2. 西側アプローチのスロープ リング会議の席上で、階段とスロープを組み合わせる案が出ていたがもう一つイメージが湧かなかった。</p> <p>ノバビル跡地に1/20よりも緩い勾配でループ状のスロープを設け、単に避難用に限定せず、子供達も喜んで上り下りできる遊園地的な要素も取り入れたスロープが西側アプローチの横にあるのも面白いと思う。</p> <p>現在職員用駐輪場としているが、西2期棟地下に従来から従業員駐輪場が計画されており（東2期棟の地下にもあり）、日影制限の緩和には大きく貢献したノバビル跡地を、「空いているから駐輪場に・・・」と安直に考えているように思える。</p> <p>避難用に拘らず、通常時も十分利用できる夢のあるスロープを、西側アプローチの横に計画して欲しい。</p>	
5 6	リング 会議 4	<p>スロープと階段について。</p> <p>会議でも感想を述べましたが、以前はスロープは非常時の避難通路（登頂路）としか観て</p>	

		<p>いませんでした。今回提案のスロープと階段を一体化することで言わば劇場的スペースととらえれば面白いものとなると考えます。但し、広場へのスロープはもっと面白い形態となるように工夫が必要であり、西側のスロープは建築躯体と一緒に取り込んでももっとスムーズな形となるよう工夫ください。下へ行く程尻すぼみとなる現在のプランは賛同できません。</p>	
57	リング 会議3	<p>西側アプローチについて、2階へ上がるスロープが長くなってしまふのであれば、敷地入口からスロープにしてはどうか。</p>	
58	リング 会議3	<p>・西側アプローチ 階段だけでなく、エレベーターを設置できないか。 西側道路の入口から、屋根を階段まで設置してほしい。</p>	
59	リング 会議4	<p>西側の階段とスロープは、下の方が狭いので、建物をセットバックして、階段とスロープ部分を拡げてはどうか。</p>	
60	リング 会議4	<p>西側のスロープは限られた空間の中で設置していることから、踊り場のスペースが狭くなっている。落下のおそれもあるため、安全性の検証が必要である。</p>	
61	リング 会議4	<p>西側のスロープは、踊り場が狭いため、階段の利用者と車いすやベビーカーが衝突するおそれがあり、踊り場にもっと余裕をとらないと危険である。</p>	
62	リング 会議4	<p>西側のスロープは階段と動線が交差しているため、もう少し余裕が必要である。</p>	
63	リング 会議4	<p>西側のスロープは、リング会議の成果となる、面白いものができるのではないかな。</p>	
64	リング 会議3	<p>リングテラスに沿った形で、踊り場を使いながら緩やかなスロープを設置してはどうか。</p>	
65	リング 会議4	<p>リングテラスに囲まれるように設置される広場のスロープは、幾層にも重なっていて楽しく歩けるような工夫がされており、素敵なデザインであると感じる。</p>	
66	リング 会議4	<p>広場のスロープは面白い使い方ができるのではないかな。</p>	

67	リング 会議4	広場の階段とスロープはイベントでの活用が期待できる。
68	リング 会議4	今回提案されたスロープ付きの階段はごちゃごちゃした印象を受ける。スロープ設置によって壁が増えているので、壁を有効に活用する必要がある。
69	リング 会議4	広場のスロープを設置することにより、東2期棟1階の区民交流スペースの見透しや開放感が減るため、更なる検討が必要である。
70	リング 会議4	広場のスロープを設置した場合、東棟側が暗くなってしまう。
71	リング 会議4	階高5.3mを上がる広場のスロープは、広場から見たときに圧迫感が生じるため、良いデザインであると感じるような努力が必要である。
72	リング 会議4	2階にはレストランや区民交流室があるため、1階と2階をつなぐ広場の階段やスロープは必要であるが、踊り場や階段部分についてさらに精査が必要である。
73	リング 会議4	広場のスロープは、視界を遮り、壁のような重い景観になっているので、広場とのデザインの整合性について検討が必要である。
74	リング 会議4	広場のスロープ案は、手すりを付けると建築の良さを無くしてしまうおそれがあるが、一方で現状案のスロープのない階段についても、更なるデザインの検討をしてほしい。
75	リング 会議4	今回提案されたスロープの勾配が15分の1となっているが、区の条例で20分の1とするように定められているのではないのか。
76	リング 会議4	・大階段について スロープはあった方が良くと思いますが、大階段の踊り場がつぶれてしまうのは、もったいないと思いました。広く、イベント等で使用できた方が良くと思います。
77	リング 会議4	1、2階のスロープ（リングテラスの）等は壁など気になる点もありましたが案として良いと思いました。
78	リング 会議4	広場内のスロープは、東棟の中にある吹抜スペース内のスロープ(階段?)を利用すれば、なくせるのでは？

79	リング 会議4	今回提案された高さ5.3m、長さ100m を越すスロープは、日常的に利用されるの か。車いすの人はエレベーターを利用するの ではないか。	
80	Info-B a 場	<p>■世田谷区役所庁舎等整備に伴うスロープ の設置について</p> <p>22日の第4回リング会議で佐藤総合計画か ら提案された、西側敷地及び中庭に設置する スロープは危険であり、かつ、長大で「日常 的利用は期待できない(佐藤総合計画のスロ ープに対する自らの意見第4回リング会議 資料より)」ものであり、設置は取りやめる べきです。車椅子だけでなく、ベビーカーの 事故も起こりかねません。</p> <p>ユニバーサルデザインの7つの原則の第一 は「だれにも公平に利用できること(公平性 の原則)です。</p> <p>都のガイドラインでは、移動空間(建物外部) について「だれもが同一経路を」と、謳って います。</p> <p>プロポーザルの案から2階レベルにデッキ があり、佐藤総合計画は当初からユニバーサ ルデザインについて考慮していなかった、そ のことをプロポーザルの審査委員は全く指 摘していません、それどころかユニバーサル デザインの基本を理解していない佐藤総合 計画を、区庁舎等の最もふさわしい設計者と して選んでいます。設計者及びプロポーザル 審査委員の能力に大きな問題があると思わ ざるを得ませんし、万が一事故が起こった場 合、このような危険性を区民から指摘されな がら、何ら対応しなかった区の責任は大変大 きなものとなります。</p> <p>「世田谷区高齢者、障害者等が安全で安心し て利用しやすい建築物に関する条例」では、 スロープについて以下のように定めていま す。</p> <p>(移動等円滑化経路等) 第13条 移動等円</p>	

	<p>滑化経路は、次に掲げるものでなければならない。</p> <p>(5) 当該移動等円滑化経路を構成する敷地内の通路は、次に掲げるものであること。</p> <p>イ 幅は、140センチメートル以上とすること。</p> <p>ロ 傾斜路は、次に掲げるものであること。</p> <p>(ロ) 勾配は、20分の1（略）を超えないこと。</p> <p>となっています。</p> <p>当該スロープが「移動等円滑化経路」であれば条例違反で違法となります。</p> <p>リング会議の資料では「UD 条例の移動等円滑化経路は別に確保する」となっているので、エレベーターを使った経路を「移動等円滑化経路」として区が認めて、勾配の規制については良いことにするのでしょうか、それでは UD 条例の基本精神を踏みにじることとなります。</p> <p>この案が許されるのであればエレベータさえつけておけば、スロープに対する規制は無いに等しいこととなります。他の建物でもそのように指導するのでしょうか。</p> <p>佐藤総合計画が提案しているスロープは、「日常的利用は期待できない」、危険なもので、移動等円滑化経路にもならない単なる飾りでしかありません。そのようなもので貴重な中庭の空間を塞ぎ、多くのコストをかけて良いのでしょうか。</p> <p>一番基本的な事は、一般的な建物では 3 階分に相当するような場所にデッキを設けている事です。</p> <p>UD の基本さえ守れていないデッキで、スロープを付けても UD 条例の精神を守れないようなものでしかありません。そのようなデッキは取りやめ、エレベータを使った移動等円滑化経路を確保し、その経路が雨でも安全に移動できるようなものにするべきです。</p> <p>リングは誰でも安全に使える地上面にその</p>	
--	--	--

		<p>イメージを表現すれば良い事です。</p> <p>ユニバーサルデザインの7つの原則の第一が何であるかをよく考えて、区民にきっちり説明する機会を設けてください。</p>	
8 1	リング 会議 4	<p>災害時に避難階への移動が必要なのは2階だけではない。車いすの人の避難はエレベーターがメインとなるはずであり、2階だけに避難階を結ぶスロープを設置することは過剰なのではないか。スロープは必要ないのではないか。</p>	
8 2	リング 会議 4	<p>話が全て防災観点から障害者対策に特化しているのが問題である。</p>	
8 3	リング 会議 4	<p>障害者の為にとスロープや階段を複雑な構造で創るのを危険を伴うと。もっと工夫が必要。</p>	
8 4	Info-B a 場	<p>庁舎西側の車椅子避難用スロープについて小案を提示しますので検討をお願いします。</p> <p>先ず、西側のノバビル跡地の用途を今回職員用駐輪場と表記しているが、前回同様西2期棟地下も東2期棟地下（地下1・地下2）も駐輪場としており、ノバビル跡地を駐輪場に当てなければならない理由が見当たらない。即ち、日影制限で大きなメリットをもたらした跡地を特段の検討もなしに駐輪場としたように思えてならない。</p> <p>さて、西側避難用スロープは車椅子利用者の避難用のみとせず、ベビーカーで幼児を連れた御夫人たちにもゆっくり利用してもらえそうな楽しみを感じられる施設としたい。</p> <p>西2期棟の南角よりノバビル跡地に向けてスパン長20mのブリッジ（勾配を緩く1/40程度、0.5m降下）を設け、その先端部よりループ式スロープで地上に降りる構造を設計して欲しい。</p> <p>ノバビル跡地は、明確な地形図が無いため不確かではあるが、概ね20m×20m程度の矩形と思われる。</p> <p>スロープ路の幅を2mと想定し、スロープ路の芯芯を16mとすれば民地側（北及び西</p>	

		<p>側)に最低2mの緑地帯が確保できる。</p> <p>直径16mの周長は50mとなり、2から3mの踊り場(平場)を対面方向2箇所を設ければ1周で2.3m程度の高低差を生むことが出来、ブリッジ部とループ部1.8周程度で地上に降りることが出来る。</p> <p>ブリッジ部とループ上1周部の手摺は恐怖感を感じさせない程度に上をガラス張りとして見通しも出来、近隣地への日陰制限を少しでも緩和できる構造とする。</p> <p>ブリッジ下周の手摺は近隣のプライバシー保護の為にある程度の高さまでブラインドタイプが望ましい。</p> <p>ループ状スロープの内側手摺はガラス張りを主体とし、スロープを利用している人が見渡せる構造として、対面を歩く友達と笑顔で合図・会話する子供達をほほえましく想像する。</p> <p>単に避難用スロープではなく、西側エントランス部の象徴となるような、見栄えも利便性も兼ね備えたスロープを提案したい。</p> <p>但し、自転車での危険走行が予想されるので、自転車に乗っての利用は絶対に出来ない構造とする必要がある。</p> <p>是非小案をご検討いただきたい。</p>	
85	リング 会議4	ノバビル敷地のスロープ案は、ループ状にしてゆったりとした設えにしてはどうか。	
86	リング 会議4	区民会館ホワイエの階段にもスロープを設置できないか。	区民会館には、地下の練習室、集会室、2階の客席の利用者のための専用のエレベーターを設置します。エレベーターの詳細については、実施設計において詳細に検討していきます。
87	リング 会議4	区民会館ホワイエの階段の横に、見通しの良いスケルトンのエレベーターを設置し、昇降の過程においても景色が感じられるようにできないか。	

○区民機能（9件）

88	リング 会議3	動線や広さは、問題が無いように思えるが、使いやすい場所にするためには、運営や管理について検討する必要がある。	広場を囲む1、2階に「区民交流スペース」「売店」「障害者施設生産品スペース」「区民交流室」などの区民交流機能を立体的に配置し、様々な賑わいを創出する計画としています。
89	リング 会議3	・区民交流の場として利用しやすいよう願っています。利用する予約の手続きがなるべく簡単に。利用方法はなるべく自由になるよう	区民交流スペースは様々な利用形態を

		に。出来れば簡単な飲食付の会議・親睦会が可能にしていきたい。	想定し、固定した間仕切りを設けないオープンな設えとし、様々な区民活動
9 0	リング 会議 3	軽い食事ができる喫茶スペースや障害者が就労できるスペースがあると良いのではないか。	団体等が、自由に打合せや共同作業、協働・交流に使えるよう整備します。売店は、区民、職員が気軽に利用できるだけでなく、区民交流、区民会館のカフェ機能として利用できるよう、運営方法などを工夫し、検討を進めて
9 1	Info-B a 場	オープンスペース(イスとテーブル付)の一角に弁当持参者でも食事が可能な場所を設けてください。	いきます。また、売店に隣接した位置には障害者施設生産品スペースを確保し、区民交流のカフェ機能として利用
9 2	リング 会議 3	リングテラスそのものを区民交流の場として位置付けて、区民への貸し出しやイベントでの使用ができるようにしてほしい。	するなど、区民、職員が気軽に利用できる設えとします。
9 3	リング 会議 4	区は区民に近いところにある支所などの施設を区民交流の場として充実させるべきだと言っています。長期間使うことを考えれば、それをやるのは今です。大きなお金を使うのですから。	リングテラスは、まとまったスペースを設け、区民が憩える場やイベント時に利用できる場として計画します。
9 4	Info-B a 場	区庁舎の 1 階に区民交流スペースを作るそうだが、1 階部分に関して区民会館の空間デザインと統一し、前川建築のデザインをもたせた空間にすべきである。地面つまり 1 階スペースこそ「空間特質の継承」の要と考える。	区民交流機能の設計、運用等の詳細については、今後の実施設計段階にあわせ検討を進めていきます。
9 5	Info-B a 場	第 1 庁舎にある大沢昌助のレリーフについて保存する方向と理解しているが、具体的にどうするのか設計決定前に示すべきである。このレリーフは前にある階段とロビーとのセットで芸術的価値をなすものであり、そのデザインの方で「空間特質の継承」に反すると考える。しっかりとした保存をするよう要望する。	レリーフの継承については、現庁舎の空間特質の継承の 1 つと考えており、今後、関係者とも協議しながら、現第 1 庁舎がある東側敷地内での復元を検討していきます。 また、現区民会館の緞帳についても、今後、舞台機構の詳細等を検討する実施設計の中で、検討していきます。
9 6	リング 会議 4	大沢昌助の第一庁舎レリーフの模作の展示と、区民会館の緞帳の変更を聞いたやに思います。これが事実なら、私はそのどちらにも反対です。 レリーフについては、前川建築との一体性がある、はじめて意味があるのであって、その一部を取り出して縮小模型を展示してみても、魅力のほとんどは伝わらないと思います。絵画作品の一部分を切り抜いて展示する美術館がないのと同じ理屈です。縮尺模型で	

	<p>は、迫力も伝わらないでしょう。私は、写真展示で十分だと思っています。</p> <p>じつは、私は同じような例に立ち会った経験があります。解体された旧国立競技場には、いくつかの巨大レリーフがあり、大沢作品もその一つでした。正面ゲート前に据えられた一際巨大なレリーフの原案作者は寺田竹雄という洋画家で、その子息の●●くんと私は高校 3 年間同級で、卒業後も家が近いところから、今も頻繁に会う仲です。</p> <p>その●●君から、国立競技場解体にあたり、レリーフ保存の嘆願書の作成（代筆）を頼まれ、書きました。詳細は省きますが、結果的にレリーフはいくつか切って保全され、現在は新しい設置場所を探しているところと聞いています。</p> <p>親友からの依頼だったので断りませんでした。が、本音を言えば、私はこの保存には疑問を感じています。第一に、第一庁舎レリーフと同じで、（この場合は文字通り）作品の一部を切り抜く行為であること、第二に、そうまでして苦勞して保全したレリーフは、じつは職人の左官仕事の成果に過ぎず、原案者のオリジナル作品ではないこと、以上の理由に依ります。</p> <p>緞帳の方は、前川建築が基本的に残されるのだから、緞帳も残して当然だと思います。不都合が生じない限り、使えるものは使い続けるのが、社会的共通資本の大原則だと思います。ましてや、緞帳は竣工当時の時代の美意識を伝える文化遺産であり、現区民会館の重要なパーツです。「変えてほしい」という意見は、9 月の中間報告に関する区民説明会でも聞かれましたが、変更するならそれ相応の理由が必要です。なお、私自身は大沢昌助の作品が特段優れているとは思っていません。すなわち、個人的な趣味趣向からの意見ではないことを明言させていただきます。</p>	
--	--	--

○防災計画（12件）

97	リング 会議3	既存の井戸があるにもかかわらず、新たに井戸を掘り直す必要はあるのか。	新庁舎が建設される位置が現在の井戸の位置と重なるため、建物と重ならない位置に井戸を新たに掘ることとしています。 現在の井戸水も処理をしたうえで、雑用水として庁舎内で利用しており、新庁舎においても同様の利用を計画しています。また災害時には区民への給水としても利用することを想定しています。
98	リング 会議3	車いす使用者はどのように避難したら良いか。避難スペースには床に車いすマークを付けて分かりやすくしてほしい。	法令上設置が義務付けられる東棟に加えて、西棟の中央エレベーターの1台を非常用エレベーターとし、障害のある方がエレベーターを利用して避難できる計画としています。また、避難階段内の踊り場を広く設け、安全な区画内に障害のある方の一時避難場所を設置します。
99	リング 会議3	災害時等にエレベーターが停止することを想定して、車いす使用者が2階テラスから1階へ降りることができる方法が必要である。	
100	リング 会議4	避難経路としてすべり台を設置してはどうか。	
101	リング 会議4	避難の手段として「すべり台」を挙げさせて頂きましたがこれは主に3,4階以上の階からの避難の手段として挙げさせて頂きました。例えば高い階から避難する手段としてすべり台をらせん状に置いてみる等。言葉が足りずすみません。	
102	リング 会議3	各建物に非常用階段は設置されるのか。	各棟に避難階段を設置し、2方向避難ができる計画としています。
103	リング 会議4	非常用エレベーターは発災後、すぐに作動するのか。	地震等の災害により、万が一電源が途切れた場合でも、非常用エレベーターが使用できるよう、直ちに非常用電源が立ち上がる計画としています。 また、免震構造により地震の「揺れ」や「地震の強さ」が伝わりにくく、震度6程度までエレベーターの使用ができます。停止した場合でも、異常がなければそのまま使用できるよう設計しています。
104	リング 会議4	免震構造の建物は揺れが大きくなるため、非常用エレベーターについては、地震後も確実に作動するシステムを導入してほしい。	
105	リング 会議3	災害時には、区役所は避難場所になるのか。	本庁舎につきましては、災害対策本部として、各種関係機関等を含めた災害対策活動の活動場所、また、区民会館については救援物資の集積場所として計画していることから、区民の避難場
106	リング 会議3	公共の場所に避難場所が無いとは？区民の事を考えた区役所か？	

			所としての想定は行っていません。区民の避難につきましては、広域避難場所である国士舘大学一帯へ誘導することとしています。
107	リング 会議 4	10階の屋上にヘリポートを設置する計画はあるのか。	ヘリポートについては、区立羽根木公園及び区立総合運動場を場外離着陸場とするため、物資輸送機能としては本庁舎には整備しませんが、災害等の救助活動としてのホバリングスペースは、今後、消防機関と協議し、設置の有無について最終的に決定していきます。
108	リング 会議 4	非常時の非常食等の補給に当たりヘリポートも無く他力本願なのでびっくり。今後は飛行機への対応が出来なければ、非常時の死亡が増えることでしょう。 生命の安全と安心が確保された世田谷区役所であるべき。	

○区民サービス・執務環境計画（13件）

109	リング 会議 3	エレベーターは、できる限り大きなサイズで設置することを検討してほしい。	エレベーターについては、庁舎利用者の交通量を考慮して計画するとともに、ユニバーサルデザインに基づき、車いすでの利用に対応した大きさとし、各棟1箇所はストレッチャーにも対応した仕様とします。
110	リング 会議 4	エレベーターを降りたらすぐに手すりをつけて欲しい。広い廊下はどこかに手すりをつくって欲しい。 連続して歩くのが辛くなった時に少し休憩したい。並行した場所の壁側に!!	誰もが歩きやすく、移動しやすいよう、段差のない動線や手すり等の設置について、実施設計の中で検討していきます。
111	リング 会議 4	エスカレーターの上りはあまり怖くないのですが下りは怖い。今回エスカレーターは作らないようですが、もし作るのならスピードを考えて欲しい!!	来庁者が多く訪れる1・2階間の移動や、リングテラスへの移動を円滑に行えるよう、東西棟に1箇所ずつエスカレーターを設置します。 エスカレーターの速度については、頂いたご意見も踏まえ、実施設計において詳細に検討していきます。
112	リング 会議 3	多目的トイレには、大人でもオムツ交換などができるユニバーサルシートを設けてほしい。	想定される様々な利用に対応したトイレをバランスよく、適切に分散して配置します。
113	リング 会議 3	オストメイトの人は利用時間が長くなるため、オストメイト対応のトイレは別に設置した方が良いでしょう。	また、高齢者や障害者、子ども連れの方など、すべての人の利用に配慮した計画とします。
114	リング 会議 3	LBGTX用のトイレを考えて下さい。	
115	リング	東棟6階と西棟4階の会議室等は、東西両方	新庁舎等における会議室の整備にあた

	会議 3	に設置する必要はないのではないか。	<p>っては、全庁に対して打合せや会議などの規模や頻度等を調査し、その結果に基づいて必要な会議室数を算出して進めています。利用効率を向上させるため、会議室は原則全庁共用化し、システム等を活用して予約できる体制を構築します。東棟の6階や西棟の3、4階には中会議室及び大会議室を集約配置するとともに、集約配置した中会議室及び大会議室は、可動間仕切りなどにより、必要に応じて規模を変更できる仕様とするなど、スペース効率を向上させます。</p> <p>また、2階テラスに面して設置する会議室4室は、閉庁時（夜間や休日）には区民交流室として開放する計画としています。</p>
116	リング 会議 3	東棟6階の会議室等については、議会の委員会室を活用すれば規模を縮小できるのではないか。	
117	リング 会議 4	会議室については、室の仕様に関わるので、どのような用途で使うことができるのか明確にして設計する必要がある。	
118	リング 会議 4	会議室は、区の職員にとって使いやすいことが大事である。	
119	リング 会議 4	市民に開かれ、ユニバーサルデザインに則した会議室にしてほしい。	
120	リング 会議 4	会議室はユニバーサルデザインとし、車いすの人の出入りや動線に配慮してほしい。	
121	リング 会議 4	無駄の無いように、できる限り共用可能な会議室としていることは良い。	

○環境計画（18件）

122	リング 会議 3	人が集まるように、サクラの木を植えてはどうか。	<p>みどりの計画については、みどり率33%以上を目標に、屋上にも緑化した庭園を設置し、敷地全体、建物全体でみどりに親しめる環境を整備します。計画ではみどり率34%を確保し、今後も緑化面積の確保について検討していきます。</p> <p>区役所の敷地内の樹木については、落ち葉など近隣への影響に配慮した樹種を選定しながらも、既存のケヤキとともに地域の植生に即した樹種を導入することで雑木林のみどりを創出し、みどりと生物のネットワークの新たな拠点づくりを目指します。また、まとまった植栽帯を設置して、芝生の中に明るい雑木林があるような風景づくりを検討していきます。</p> <p>既存ケヤキを生かしたみどりあふれる景観作成や既存水景を生かした生物生息の場の確保等、グリーンインフラの視点も含めた計画とします。</p>
123	リング 会議 4	サクラの木を植えてほしい。	
124	リング 会議 3	ケヤキに限らず、多様性のある植栽にしてほしい。	
125	リング 会議 3	ただ緑を植える、再現するというだけではなく、元々の自然に根ざした、一体化するようなみどりづくりをしてほしい。	
126	リング 会議 3	<p><緑化について></p> <p>世田谷区は緑が多いと言われてはいるが、やはり全体としては少なく年々減少しているように思います。又広場等も少なくなっていると思います。</p> <p>その中で区役所の緑化やリングテラス等の広場はとても意義があり重要だと思います。故に単に緑を増やすと言うのではなく、例えば世田谷の元々あった自然を再現し実際に生態系が出来る様な形にしてみても良いのではないかなと思いました。</p> <p>リングテラスはいらない、交流スペースは無駄と言った意見も有るかと思いますが私は</p>	

		そうは思いません。むしろ近年次々と公園や広場、緑が失われてしまっているからこそ必要であり重要であると考えます。
127	リング 会議 3	・ランドスケープ 楽屋の横の緑化が現在でも歩道に出ており、頭を下げないとならない。傘をさしてる時は、車道を歩かねばならない。
128	リング 会議 4	小鳥が来るような実のなる木を植えたり、ツバメが巣をつくれるような場所を整備してほしい。
129	リング 会議 4	世田谷みどり 33 9月の区民説明会の際には不分明で、来年2月(?)に明らかにすると担当部長からお答えいただいたみどり率予測を、前倒しでお示しいただけたことに敬意を表します。しかし、34%は、かろうじて目標値をクリアしたにすぎず、まだまだ低いと言わざるを得ません。 現在の区役所は、おそらく33%を満たしていないと思います。それに比べれば前進ではありますが、大規模公共施設の再開発は、みどり率を大幅に改善する数少ない好機です。それがこのレベルでは、民間がみどり率向上に本気で立ち上がるわけがありません。みどり率向上のための最大限の努力を図っていただきたく思います。 私がかねてより愚考しているのは、「グリーンインフラ率」という、新たな尺度の導入です。「緑被率」に、公園の非自然面（駐車場など）を分子に加えた地被率である「みどり率」は、東京都が策定した基準ですが、分子にさらに、グリーンインフラ面（遮熱や透水性舗装、緑溝などを備えた道路・駐車場、太陽光パネル、マンホールトイレなどのグリーンインフラと、建物の壁面緑化面積）を加えた率をグリーンインフラ率として、世田谷区オリジナルの基準とするのです。あるいは、法改正で可能となった農地レストランや直売所も、農地＝緑地としてカウントすることにしてもよいかもしれません(みどり率でカウントされる公園の駐車場と同じ発想)。

		<p>12月15日に世田谷区土木課が主催して行われたグリーンインフラ・シンポジウムでは、「区内の空き家と屋上をすべて緑化すれば、みど率=36%となる」との試算が、厳網林慶応義塾大学教授の研究発表の際に紹介されました。空き家や屋上は、道路（世田谷区の私道を除く道路率は14.2%）と並び、緑化のための貴重なリソースです。もちろん、これらをすべてグリーンインフラ化できるわけではありませんが、検討の余地は十分にあります。</p> <p>すでに都市化が進むところまで進んでしまった23区、とりわけ今後も人口流入が続き、108万人にまで膨れ上がることが予測される世田谷区で、世田谷みどり33を実現するならこれしか手はないのではないかと。せめて今回の計画の中で、グリーンインフラ率を最大どこまで高められるか、検証してみたいと思います。その上で、意欲的な目標を設定することを強く望みます。</p>	
130	リング 会議3	水を流すなど、水場を整備することができる と良いのではないかと。	<p>既存のサンクンガーデン(池)を含む外部空間を活用し、区民会館エントランスホール等の建物内からもみず・みどりを 感じる ことができる空間整備を検討して いきます。</p>
131	リング 会議4	水辺がもう少しあっても良いのではないかと。	
132	リング 会議4	広場に噴水を設けないのか。	
133	リング 会議4	水辺について、屋上緑化にビオトープを 設置したり、下の階へ落ちる滝をつく ってはどうか。	
134	リング 会議3	前回のリング会議で屋上から富士山が 見たいという意見があったが、区民は 屋上に入れるのかという点について、 検討はしているか。	
135	リング 会議3	<p>屋上緑化について</p> <p>今はまだ区民への開放について具体化 していない中で、もしランニング上開 放できるのであれば近くの小学校の子 ども達や区民が植物か或いは野菜を 育てることができるなど区民が集ま れるような仕組みがあるといいな、 と思いました。</p> <p>管理など大変だと思うのでほかにも っと</p>	

		いい手法があると思いますが区民たちの「自分ごと」の場が増えるといいな、と思います。	
136	リング 会議3	今日の会議室の脇のテラス？の花壇が乱れています。屋上緑化を美しく維持できるのかしらと思いました。	
137	リング 会議3	壁面緑化は検討しているか。壁面緑化を上手に行っている事例もある。	
138	リング 会議4	<p>グリーンインフラについて</p> <p>区民アンケートの結果が示すところによれば、世田谷区民の行政に対する最大の関心は「防災」です。大地震や火災はもとより、都市化の進行と地球温暖化によって、内水氾濫や、河川の洪水は、すでに現実のものとなって世田谷区に災厄をもたらし、リスクは年毎に増大しています。</p> <p>雨水流出抑制対策としてのグリーンインフラ整備は、今年度、世田谷区豪雨対策行動計画に盛り込まれましたが、道路や下水道以外にも、建築物のグリーンインフラ化、すなわちグリーンビルディングの奨励・実践は、防災上も環境対策上も、大いに必要な時代となっています。</p> <p>22日は時間がなくなり、十分なグリーンインフラに対する検討がなされなかったことを、私は非常に残念に思っております。また、4（実質3）点ほど示された区民委員の意見も「サクラが植えられないか」に代表されるようにグリーンインフラを論じるには、あまりにも基本的知識を欠いたものでした。植栽面でご準備いただいた、く地域の原風景である「武蔵野の雑木林」をみどりの基本テーマに…>というコンセプトの意義を、彼ら区民委員がどれだけ理解し得たか、はなはだ疑問です（時間もありませんでした）。</p> <p>私自身は、このコンセプトに賛成です。その上で、この原風景は、農業と密接に結びついていたことを伝える何らかのしかけ（掲示板による説明など）が備えられ、また、雑木林の再現にこだわるあまり、樹種が少なくなるのは好ましくないので、あくまでも生物多様性に資する生態系コリドーとしての混植の</p>	<p>今回の計画ではグリーンインフラとして、屋上緑化、透水性舗装、敷地内緑化、雨水浸透施設等を採用する予定としています。太陽光発電パネル 60kW分を設置する予定ですが、太陽光発電だけでは非常時に庁舎の電力をまかなうことができないことから、非常用発電設備を設置する計画としています。</p> <p>また、地震時にも途絶する可能性の低い中圧ガスを引き込み、空調や給湯などに利用することも可能な計画としています。その他の手法については、維持管理方法もあわせて検討を進めながらできる限り採用をしていきたいと考えています。</p>

	<p>風景を作るべきだと思っております。</p> <p>それはともかくとして、配布資料を拝見すると、地球温暖化の緩和策（温室効果ガスの排出削減と吸収の対策）への言及はありますが、今日、重要なのは適応策（気候変動影響への備え）です。</p> <p>緩和策が、換言すれば「省エネ」策にほぼ収斂するのに対し、適応策は多岐に及び、その形態も自然利用とは結びつかない、外見上はグレーインフラのものも含まれます。</p> <p>私は、9月に行われた本庁舎等整備基本設計（案）中間報告に関する区民説明会に参加した際、「新庁舎は、グリーンインフラの常設見本市会場とでも言えるような、あらゆる先端技術・実用化技術をどん欲に取り込んだものにしてほしい」旨の意見を申し述べました（9/22 於鳥山区民センター）。</p> <p>屋上緑化に始まり、壁面緑化、非常用電源設備としての太陽光発電パネル設置、雨水貯水槽と手動ポンプ、駐車場緑化、遮熱舗装、緑溝、かまどベンチ、マンホールトイレ etc. 実用化されているグリーンインフラ設備は緩和策・適応策とも数限りなくあります。そのいくつかは、プランに取り入れられていますが、これらを新庁舎は可能な限り採用し、グリーンビルディングの最先端事例を目指してほしいと思います。区民委員の意見に、「ビオトープ」がありましたが、二子玉川ライズの屋上池という、ベスト・プラクティスが世田谷区内にあります。豊島区役所の壁面緑化など、これら平賀達也氏の手になる先行事例を、ぜひベンチマークしていただきたいと思います。なぜならば、これから数十年の間に、地球温暖化による気象のますますの激甚化も、おそらく大地震も、不可避のものだからです。この現実を受け入れ、「適応」する、つまり備えを万全にする必要があります。その先頭に立つ使命を、世田谷区の代表的公共建築は担っているはずで</p> <p>す。</p> <p>平賀達也氏や涌井史郎氏、保坂区長が登壇するグリーンインフラのシンポジウムを、私が</p>	
--	---	--

		<p>事務局長を務める世田谷みどり 33 協働会議と世田谷区みどり政策課の協働事業として、来年 2 月 7 日に行います。</p> <p>2 年前からはじめたこの取組みでは、第 1 回で「適応策」の重要性を、東京都環境科学研究所主任研究員の市橋新氏(都市の環境リスク研究の専門家)がレクチャーするなど、意義ある論議を繰り広げました。ぜひ、ご来場いただき、参考としていただきたいと思います。</p>	
139	リング 会議 4	<p>10 階建てとすることで、ビル風が発生するのではないか。その影響は検討しているのか。</p>	<p>風害については、敷地周辺への大きな影響はないことは確認していますが、今後さらに詳細な風害シミュレーションを行なっていきます。</p>

○平面計画（38 件）

140	リング 会議 3	<p>区民会館前のテラスは、既存バルコニーをそのまま活かしてほしい。</p>	<p>リングテラスは、2 階レベルで東西棟をつなぎ、区民、職員の日常的な移動動線として東西の機能連携を強化します。また、テラス下の 1 階部分は雨天時でも雨に濡れない通路として利用できます。</p> <p>テラスの設えは、車いすの方や子どもが使用することにも配慮し、手すりを設置し、床はフラットなものとするとともに、北側は車いす同士がすれ違える幅を確保し、回遊性を向上させます。テラスにはまとまったスペースを設け、区民が日常的に憩える場や、イベント等の際には、地上の広場との立体的な利用も可能な場として計画します。</p> <p>また、災害時は、1 階広場部分が車両置場や災害対策拠点などの車両の為のスペースとなるため、リングテラスは歩行者のためのスペースとなり、歩車分離を立体的に図ることができるとともに、リングテラスから屋外へ避難するなど、避難動線の分散化・短縮化にも寄与します。火災時などは、リングテラス経由で安全な棟に避難すること</p>
141	リング 会議 3	<p>既存バルコニーをそのままの形で残せないのであれば、二重床でリングテラスと既存バルコニーの床レベルを同じにする案が良い。</p>	
142	リング 会議 4	<p>1 階の階高が 5.3 m よりも低くならないのであれば、区民会館前のテラスの床レベルをリングテラスのレベルと合わせた今回の案が、一番妥当ではないか。</p>	
143	リング 会議 3	<p>二重床でリングテラスと既存バルコニーの床レベルを同じにする案は、横から見ると直線できれいだが、下から見ると二重床の裏が見えてしまうのではないか。</p>	
144	リング 会議 4	<p>区民会館前のテラスの床の高さは、既存の高さが良かった。今回の案では、テラスを下から見た際、手すりのすき間から床が見えるのではないかという点が気がりである。</p>	
145	リング 会議 3	<p>既存バルコニーに設置されている雨どいやプランターは撤去するのか。</p>	
146	リング 会議 3	<p>既存バルコニーの折板構造の引込んだ部分は広い空間となるので、上手く使って、良い空間をつくってほしい。</p>	
147	リング 会議 3	<p>区民会館前のテラス幅については、車いす使用者が通行できるように、幅を広くし、段差部分にはスロープを設置してほしい。</p>	

148	リング 会議 3	区民会館前のテラス幅については、リングテラスの機能を考慮すると、1.4mは必要である。	<p>ができるため、区として大変有効であると考えています。</p> <p>区民会館前のテラスの整備については、既存のバルコニーを活用し、天空の広場をできる限り大きく確保します。また、床のレベルを上げ、新設するリングテラスとレベルを揃え、一体で整備し、現施設との融合を図ります。なお、テラスの耐震性については、本庁舎と同程度を確保します。</p>
149	リング 会議 4	区民会館前のテラスの幅が狭いので、区民会館前のテラスは広げるかあるいは無くしても良いのではないかと。	
150	リング 会議 4	区民会館前のテラスは、人がすれ違えることができる幅があれば良いのではないかと。	
151	リング 会議 4	区民会館前の既存のテラスについては、幅の広い箇所もあるので、幅1.2mの狭くなっている部分であえてすれ違える必要もなく、人が往来できるのではないかと。	
152	リング 会議 3	既存バルコニーは狭く、手すりも低いという印象を受けた。	
153	リング 会議 3	手すりについては、小さい子どもや知的障害者が乗り越えないような設計にしてほしい。	
154	リング 会議 4	リングテラスの手すりは利用者へ配慮し、全面ガラスではなく、下部は目隠しをするなどの工夫が必要である。	
155	リング 会議 4	区民会館前のテラスの手すりは、既存の手すりがあることから全面ガラスが良いのではないかと。	
156	リング 会議 4	区民会館前のテラスの既存手すりを活用するのであれば、リングテラス全体とのバランスを検討する必要がある。	
157	リング 会議 3	東2期棟の前にあるリングテラスの幅は広過ぎるのではないかと。	
158	リング 会議 4	東棟に面しているリングテラスは適正な幅なのか。広過ぎることがないように精査してほしい。	
159	リング 会議 4	リングテラスの幅については、もう少し広い方が良いと感じるが、広場から見たときの圧迫感や日当たりの問題もあるので、バランスを考慮した幅を検討してほしい。	
160	リング 会議 4	リングテラスは、職員にとって動きやすいことが大事である。	
161	リング 会議 4	リングテラスは災害時に落下するのではないかとという話もあるが、技術面で対策を講じれば良い。	
162	リング	リングデッキは地震で最初に落ちるといふ。	

	会議 3	道路がふさがれ、機能不全になるかもしれません。
163	リング 会議 3	素朴に、関東大震災級の地震が来ましたら、脆弱な造りの付帯設備的なリングデッキがまず最初に倒壊するのではないかと思います。 柱のない道路上部のところが、、、。そうであれば、救援車両の駐車場としても、まったく機能できないことに、、、。しかも、庁舎1階は、ほとんどガラス張りなようで、建物は倒れないにしても、フロアはガラス破片の海になるのでは、と危惧してしまいました。 デッキが壊れるとしたら、どういうふうになるかと想定しているかを確認したい。 区がうたっている防災拠点になるのかしら。
164	リング 会議 4	リングテラスの柱を無くすことはできないか。災害時に広場に停車できる車両台数が減るのではないか。
165	リング 会議 4	リングテラスは特徴的なデザインにしてほしい。
166	リング 会議 3	そもそもリングテラスは必要なのか。広場がより狭くなるので、区民会館の既存バルコニーだけ残せば良いのではないか。
167	リング 会議 3	テラスについては時間をとりすぎです。根本的なところを大事にデッキを作るのが当たり前で話を進めるのは違うのでは。
168	リング 会議 3	リングについて これまでのリング会議・区民説明会でも、リングの役割について果たして設計案のようなものが必要か。 前川建築とのかねあい等についての意見が出されていましたが、”リングありき”で話がすすめられているのでは。立ち止まって再考が必要ではないでしょうか。
169	リング 会議 4	区民会館前のテラスから広場を見た際の視界は、既存のバルコニーよりも狭くなると考えられる。新しい広場は現在よりも狭くなるうえ、階段によって広場の面積が取られるので、2階にリングテラスを設置することは反対である。
170	リング	①数人の委員からも危険性が指摘されたス

	会議 4	<p>ロープと階段は再検討、とりやめてください。</p> <p>②中庭の面積を狭めないでください。</p> <p>③①が出たのはリング (テラス) へのこだわりがあるからで、リング自体を再検討してください。</p>
171	リング 会議 4	<p>リングについて</p> <p>敷地内の 3 つの棟の有機的な結合を、視覚的にも表現したい…リングのプランはそのような思いを結実させたものかと思います。しかしながら、輪ではないものをリングと呼ぶことに、私はどうしても抵抗感を禁じ得ません。東京ドームを BIG EGG と呼ぶ人はもはやいないし、実は BIG Entertainment & GoldenGames の略だということは、当初からほとんど知られていなかったと思いますが、失礼ながら世田谷リングも同じ運命をたどるのではないか というのが、私の予感です。</p> <p>リングのテラス (通路) そのものへの否定的意見も、少数ながらありました。私もなくせるものならなくしてほしいと思います。狭くなる中庭部分を、わざわざ一層狭める必要があるのか、構築物より植栽があった方が、私にはよほど景観としても好ましい。植栽配置によって、リングと同じか、それ以上の効果を演出することは、十分に可能だと思います。</p> <p>スロープについても疑問に思いました。私は 90 歳の老母の車椅子をしばしば押して外出しますが、少しの傾斜やちょっとした段差でも、苦痛に感じることはままあります。ましてや、百数メートルに及ぶスロープを押して上がろうとは決して思いません。</p> <p>非常用通路として必要というのは、そもそもリングがあるからそうなるわけで、リングがなければ不要です。非常時に 3 階以上にいたならば、どうせエレベーターに頼らざるを得ません。</p> <p>リングはないほうが良いと思います。</p>
172	リング	リング (デッキ) は子供から高齢者、障害の

	会議 4	ある方にとって安全なものであるか、はなはだ疑問である。ユニバーサルデザイン、建築基準法等から考えて適法なのか心配である。リングを無理して作るのならば、やめる勇気をもってほしい。50年、100年後のことを考えて決断してほしい。	
173	リング 会議 4	リングテラスは無理に作らなくても良い。「人をつなぐリング」の表現は、2階のリングテラスに限らず、地上レベルでの別の表現方法もあるのではないか。	
174	リング 会議 4	リングテラスはまずいらない。リングテラスは最低限区民会館の前だけでも創らないでほしい。 グラウンドレベルでのリング（ベンチ等）を設けて欲しい	
175	リング 会議 3	10階の高い場所に議会があり、権力の象徴のように感じる。	広場を囲む庁舎全体の高さを現区民会館と同程度の5階に低層化し、区民、事業者等の来庁者が多く訪れる区民交流機能、行政機能を低層階に配置することにより、来庁者の利便性を高める計画としています。 この考え方をもとに、全体の配置やボリュームを踏まえ、議会機能については、行政機能との独立性及びセキュリティに配慮し、上層部にコンパクトに配置し、広場や周辺への圧迫感を低減するとともに、エレベーターを3基整備し、傍聴者等の動線にも配慮していきます。 なお、議場、委員会室等は、定例会が開催されない期間の有効活用を検討していきます。
176	リング 会議 4	議員の控室については、会派の人数が変わった場合にも対応できるような設えにしてほしいとの要望があるが、設備面の対応は難しいと思うので、無理に設える必要はないのではないか。	議員控室の具体的な部屋割り等については、移動可能な間仕切壁等を設置するなど、議員数の増減にも柔軟に対応できる構造上の工夫をするとともに、防音性能や費用対効果等を踏まえ、今後、引き続き検討していきます。
177	リング 会議 4	議場には、議会中の議員の様子が分かるようなカメラなどの設備を導入してほしい。	議場には中継に対応できる機器を設置します。

○立面・断面計画（14件）

178	リング 会議3	ルーバー設置によるプライバシー確保とは、誰に対するプライバシーなのか。	ルーバーは近隣の方が区役所側から視かれることに対する配慮として設置することを考えています。また、ルーバーには日射遮蔽効果もあり、空調負荷を低減させる働きがあります。議会部門を配置する上層部のデザインやディテールについては、いただいたご意見も踏まえ、安全性や維持管理性についても考慮しながら、今後も検討を行なっていきます。
179	リング 会議3	東1期棟上層階の折板状の外壁は清掃が難しいのではないかと。	
180	リング 会議4	庁舎の8-10F部分のデザインをもっとシンプルなものにするべきだと思います。デザイン性にこだわるのは結構ですが、建った後、窓ふき、床掃除をする方のことも考えた建物をつくってもらいたいです。すべて区民の税金で成り立つものです。	
181	リング 会議4	東1期棟上層部のルーバー形状については、更なる検討が必要である。	
182	リング 会議3	上層階の壁面を区民会館と同じ折板状にするのは良いアイデアだが、その部分だけで良いのか。	
183	リング 会議3	上層階は、デザインや色などを工夫することにより、圧迫感を低減できるのではないかと。	
184	リング 会議3	会議内でもありましたがボリュームをなるべくおさえるということもそうですが、周囲の景観になじむ全体デザインであったり上層部はミラーガラス？にして空や景観を取り込みボリューム感を緩和するなどの工夫があればいいなと思います。	
185	リング 会議4	10階建てにするのであれば、ビックサイトのような格好良い建物にしてほしい。	
186	リング 会議4	10階建てにすることについては一定の合理性があるが、引き続き外装の工夫を検討してほしい。	
187	リング 会議4	東1期棟上層部の外壁のデザインは良いとは言えない。世田谷区らしいデザインとなるよう外壁の工夫をしてほしい。	
188	リング 会議4	10階部分はシンボリックなものにしてほしい。	
189	リング 会議4	建築物におけるシンボルの考え方について私は建築の専門家ではありませんが、建築への関心は、人並み以上に持っております。とはいえ、それは甚だ限られたものすぎません。無知を顧みず敢えて言わせていただくのですが、モニュメントとしての建築、そのモニュメント性を高める空間的・意匠的なシン	

		<p>ボルの付与という考え方は、もはや急速に説得力を失ってきているのではないのでしょうか。具体的に言うと、10階建て部分をシンボルに、という議論、区民委員が複数口にした「カッコよく…」には、正直、「どうでもいいではないか」という感想しか持ちませんでした。</p> <p>それは決して「デザインはどうでもいい」という意味ではありません。デザインは、決定的に重要なものだと思います。私が言いたいのは「シンボル」についてであり、求められるべきはコンセプトにおける象徴性であって、それは社会性・社会的意義というものと不可分である、ということです。</p> <p>結論から言えば、10階建て部分は - より低層化できればそれに越したことはないと思いますが、壁面緑化していただくのがベストの選択だと思います。グリーンビルディングは時代の要請です。地球温暖化という人類最大の危機（ナオミ・クライン）に対処する姿勢を示す上で、一番目立つ部分を壁面緑化する以上のシンボル機能は、ほかのいかなるデザインにも果たせないと思います。</p>	
190	リング 会議 4	現状案はオフィスビルのようなデザインなので、松陰神社や豪徳寺などの世田谷区の歴史的な建物と調和したデザインを検討してはどうか。	庁舎外観のデザインについては、ルーバーや庇による日射遮蔽効果、大きな開口による採光の確保などの機能面や、広場との一体性や視認性を確保するためのガラスカーテンウォールの採用といった居住性や快適性を考慮して計画しています。周辺環境との調和に配慮し、いただいたご意見も踏まえて今後さらに検討を行なっていきます。
191	リング 会議 4	庁舎のデザインは、世田谷は文化的にも芸術としても盛んですのでそうした世田谷らしさがもう少しあればと思いました。一方で今の世代は知らない世田谷の歴史、特にこの庁舎の近くには松陰神社等歴史的な建築物もありますのでそうした景観とも調和するデザインでも良いのではないかなと思いました。	

○世田谷区民会館整備計画（21件）

192	リング 会議 3	区民会館ホールのあり方に関して、今あるものを守るだけでなく、区民が将来に向かってゼロから育てていくという考え方を計画の中で示してはどうか。	本庁舎等整備基本構想をもとに実施した設計者選定プロポーザルでは、全面改築4案、一部保存2案が提案され、設計者審査委員会が、公平、公正かつ
-----	-------------	---	--

193	リング 会議 3	区民会館を大事にするのであれば、見え方も考えるべきである。現在の計画案では広場からしか区民会館を見ることができない。	慎重な審査をした結果、区民会館ホールのみを保存・再生し、その他は改築する提案をした株式会社佐藤総合計画が最優秀者に選定されました。
194	リング 会議 3	世田谷の数少ない文化財である前川建築も少なくとも外側はそのままの方がいいですね。	区としましても、佐藤総合計画の提案が、極めて高い要求水準に対する最適な解であると考え、この考え方を基本に基本設計を進めてきたところです。
195	リング 会議 3	ホールが立派になりすぎて、使用料が高くなり、いろんな団体が使えなくなるのは、本末転倒かと思えます。	本設計では、建物全体が広場を囲む配置とし、広場から区民会館が見える現在の景観を保存するとともに、広場を囲む両棟やリングテラスからも区民会館を望める計画としております。利用料金を含む区民会館の運営方法については、適切な事業者を選定していく中で、多くの区民・団体に幅広くご利用いただけるよう、検討していきます。
196	Info-B a 場	ホールの保存が大前提の上で、ホワイエの階段や空間構成を竣工当時の形に復元すべきである。エントランスホールやエレベーターホールと分離せず、デザインを前川建築を継承したもので統一した設計とするのが「空間特質の継承」の1つと考える。ホワイエとエレベーターなど全体で回遊性のある本来の空間を取り戻すべきである。	区民会館のエントランスホールは2層吹き抜けの明るく開放的で、ケヤキ並木やピロティ、サンクンガーデンなどの池などを感じられる、施設の顔としてふさわしい空間とします。
197	リング 会議 3	ケヤキ並木を通して、区民会館東側の中央から建物内へ入りたい。	また、区民会館ホールの2階に至る大階段は、既存建物の要素を継承しながら、ユニバーサルデザインに配慮し、安全で使いやすい形に再生することを計画しています。
198	リング 会議 3	区民会館ホールの入口正面にトイレがあるの望ましくない。落ち着いた空間があると良いのではないか。	出入口については、東棟の正面にふさわしいゲートとして計画されたピロティに面して、出入口を設置しています。また、東側のケヤキ並木沿いにも新たに出入口を計画しています。
199	リング 会議 3	音響については、性能が向上する計画が示され、安心した。	トイレについては、ホール定員数に対応した十分な個数を計画するとともに、特に女性トイレのトイレ待ちの列が滞留するスペースを考慮したレイアウトとなるよう計画しています。
200	リング	区民会館前のテラスを人が通った際に発生	区民会館ホールは、多目的な利用を想定したホールとして計画しており、講演や演劇、演奏等に利用ができるよう

	会議 3	する振動が区民会館ホールの音響に与える影響について、検討する必要がある。	バランスをとった施設として計画しています。
201	リング 会議 3	<p>1) 昨年 12 月 22 日「東京文化会館に於て、ゴスペルの発表で歌いました」会場は、フル聴集者で、切符は（入場券）は売り切れしました。</p> <p>2) 「今日は世田谷区役所の区民ホール」の音響は、どの様に日頃調整され管理しているのでしょうか？一番知りたい事です。</p> <p>3) 区民ホールを安心・安全・音楽ホールとして作り、全体的に良い歌ったり・踊ったり出来るホールなら、今後海外からの有名な方々の参加も戴き、加えて収入源に繋がる等々、今迄ビジネスをして来た私にも、先が見える思いで記載させて戴きました。唯、造って莫大な支出で終わらず、今後収入につながる視点が必要です。</p> <p>ヤマハ・カワイ楽器店の音響管理を願う。</p> <p>良いホールなら世界中からアーティストが集まる。</p>	<p>ホール 1 階は、客席の両側にある廊下全体がホール前室であると考え、その前後に扉を設置し、二重防音を行う計画としています。広場側に対しても、外壁を含め二重の防音をしています。テラス歩行時の振動については、いただいたご意見も踏まえ、ホール内に影響しないよう、今後具体的に検討を行っていきます。</p> <p>区民会館ホールの運営方法については、適切な事業者を選定していく中で、音響管理も含め、検討していきます。"</p>
202	Info-B a 場	ホールの音響性について、音楽関係者からの意見は音響が悪いなどあるらしいが、本来どんな音楽ジャンルにも対応するホールなど世界中どこにも存在しない。ロンドンのロイヤルフェスティバルホールは「残響時間が短く、音の豊かさが無い」「オーケストラの演奏には難がある」などの評価があり、ウィーンの楽友協会大ホールは「天井が高く残響時間が長く、シンフォニックな音楽には素晴らしいホール」などの評価があるので、世田谷区民会館のホールも何の音楽ジャンルまでは良い音響効果があるのか、技術的に示して改修をすべきである。国や都、他区にあるホールのそれぞれの特性を踏まえて、保存を前提にした改修にとどめるべきである。	
203	リング 会議 3	<p>区民会館について</p> <p>1階客席に入る入口も2階と同じように二重トビラにしてほしい。</p>	
204	リング 会議 4	区民会館ホールの扉は、二重扉にする必要はないのか。広場側の壁は1枚だが、遮音性能上、問題はないのか。	

205	リング 会議 4	区民ホールの配置について 会場へ入る横の進入扉に階段を介してたどり着く設計は観客の流れからして、安全性に疑問を感じます。遮音効果上、手前の方の扉も加味して二重との説明でしたが広場側壁は 1 枚であり、遮音性能的に問題はありませんか？私は客席の途中に下から昇る形式の進入路の二重扉の方がいいと考えます。二階客席床を改修する計画ですので進入路を確保した上で、トイレ設備を客席の下（半地下）とする計画もありかと考えます。	
206	リング 会議 3	客席は固定式でない方が、使いやすいのではないかと。	客席は固定席を基本としますが、舞台については、本舞台に加え、客席側の一部を昇降する可動式前舞台とすることで、公演が可能な演目の幅を広げる計画としています。そのため、前舞台部分にあたる客席は舞台の使用状況に応じて取り外しが可能な仕様とします。更に、客席最前列及び最後列は、固定席を取り外すことで車いす席が設けられる計画としています。
207	リング 会議 3	小楽屋のある 1 階舞台裏のスペースに、湯わかし洗い場のスペースを作ってほしい。	楽屋 1 階には、楽屋専用の給湯室を整備します。
208	リング 会議 3	上手舞台から客席に下りる階段に手すりをつけてほしい。	区民会館ホール備品の詳細な仕様については、いただいたご意見も参考に、実施設計段階で検討していきます。
209	リング 会議 3	大楽屋の一つに、アップライトで良いのでピアノを入れてほしい。	楽屋備品については、いただいたご意見も参考に、検討していきます。
210	リング 会議 3	区民会館の天井は、特定天井に該当するのかわ。	区民会館の天井は、吊り天井ではなく、躯体に直接下地を設置する形式を想定しているため、特定天井には該当しません。
211	リング 会議 3	建物の耐震性を構造体 I 類相当にするのにあわせて、内部の造作物などの性能も上げて、バランスを良くするべきである。	天井などの非構造部材についても耐震性を考慮して検討を行っており、非構造部材の耐震等級は最高の A 類としています。
212	リング 会議 3	改修工事して、耐用年数はどの位あるのか。新築すると 65 年と云うが。	区民会館構造躯体の耐用年数については、確定的に数値化することは難しいですが、世田谷区公共施設等総合管理計画では躯体の長寿命化により 30 年程度の延命をすることを想定していま

			<p>す。</p> <p>コンクリートの強度や中性化については、状態を試験し、問題の無いことを確認しています。躯体の延命を図るためコンクリートの中性化を抑制する対策を計画しています。</p> <p>なお、建物の耐用年数は構造躯体のみによって決定するものではなく、社会的に要求される機能を満足できるかどうか、といった社会的耐用年数の考え方もあります。今後30年程度の間を生じる社会的要求の変化や躯体の劣化状況などを踏まえて、適切な時期に改めてその後の保存改修・改築の方針を決定する必要があると考えます。</p>
--	--	--	--

○構造計画（1件）

213	リング 会議4	建物の一部分を10階建てにすることで、建物の重心に片寄りが生じることから、免震の設計の際に考慮する必要がある。	重心の偏りにより生じる地震時のねじれ応力などについて、今後の免震構造の設計の中で適切に考慮していきます。
-----	------------	---	--

○建設計画（6件）

214	リング 会議3	ローリング計画上、工期ごとに必要となる建物の面積は確保できているのか。	ご指摘のとおり、各工期ごとの詳細な検討が必要になります。例えば、プロポーザル時より、東棟及び西1・2期棟の面積を縮小したため、第1～2期工事中の執務スペース等を確保する必要があります。また、工事中の安全性を確保し、無理のないローリング計画を立てるためにも、仮庁舎・倉庫を適切に確保していく必要があります。今後、より詳細なローリング計画を検討していく中で、精査していきます。
215	リング 会議3	<p>前回迄の資料で、施工ステップ（案）が提示されていましたが、今回は課題として、取り上げられなかった。</p> <p>大変な検討と確認が必要で、是非佐藤総合計画に頑張ってください。</p> <p>各stepで、建て替えられたスペース（出来上がったスペースで仮にでも行政部門が移転できる面積）と、次に解体すべき行政部門の面積との確認をお願いしたい。</p> <p>また、例えば一時的であれ区民窓口が高層部8F～10Fに移転するのでは問題があるろうし、ましては本議会室は執務エリアに利用出来ないでしょう</p> <p>次回より具体的な数値資料をお願いします。尚工事期間中の駐車場、駐輪場の確保についても検討下さい。</p>	<p>一方、ご指摘の第2庁舎4階議会部分など、本庁舎内各機能の移転に伴い、空きスペースが生じた場合は、その活用も図り、仮庁舎にかかる経費を削減していきます。</p> <p>また、工事期間中も本庁舎機能を維持していくため、行政手続きや相談に訪</p>

216	リング 会議 4	より周到的な準備をして臨まない、工事期間中にトラブルが生じるおそれがあることから、ローリング計画については実施設計段階でさらに検討する必要がある。	れる区民等のための駐車場・駐輪場の確保が必要となります。今後、詳細なローリング計画を策定していく中で、工期ごとに使用できる駐車・駐輪台数を明らかにしつつ、区民の安全性・動線を踏まえ、区有地だけでなく、近隣の民有地の短期的な活用も視野に、検討していきます。
217	Info-B a 場	<p>本庁舎の概要が固まりつつあり期待感が感じられるが、現庁舎を順次建替え・移転・解体を繰り返す中で、完成した執務面積と移転すべき執務面積の整合性が取れているのか？具体的な面積等を提示して欲しい。</p> <p>ステップ 1 - 2 で建替えられる東 1 期棟の執務室は、4 階・5 階（6 階共用会議室を加えても 3 フロー）であり、西側 1 期棟は西棟全体の一部分で尚且つ 1 ~ 4 階部である。ステップ 2 - 1 で解体される庁舎は、第一庁舎（5 階建て）とプレハブ庁舎（3 階建て）であり、この執務部門がステップ 1 - 2 で建替えられた新庁舎に十分収まるのか？懸念せざるを得ない。</p> <p>もう一つ、工事期間中の来庁者の駐輪場をどこに確保する計画かを明確にして欲しい。ステップ 1 の段階で北側駐車場横の駐輪場・区民会館北面（広場側）の駐輪場・区民会館西側（ステージ背面の第 2 庁舎側）の駐輪場は使用できない。その間の駐輪場をどこに確保する計画なのか？</p> <p>現庁舎敷地内での立替え工事である事から、来庁者への安全を含めた十分な対策方法を具体的に提示して欲しい。</p>	
218	リング 会議 4	建替えローリング計画について相当問題があります。城山分庁舎横の区駐車場等を使ってプレハブ仮事務所も必要ではありませんか？プレハブでせいぜい 3 年間のリースであれば億の費用とはならないと考えます。駐輪場を含め幾分でも余裕のあるローリング計画の立案を望みます。	
219	リング 会議 4	工事期間中、既存第 2 庁舎の議会部分を行政の執務室として活用できないか。	

○総事業費（2件）

220	リング 会議 4	資金面の検討はいつ頃なされるのでしょうか？別途検討される会議があるのであれば参加方法をご連絡ください。	基本設計の検討の中で、規模、計画敷地の変更、区民会館耐震性能の向上、非常用電源の対応日数の延長、豪雨対策の強化を行い、庁舎全体の機能向上を図ってきました。これに伴い、設計段階として、本庁舎等建設費等を算出し、プロポーザル提案時における建設工事費 349 億円・解体工事費 14.6 億円から、設計と条件の変更等により、36.2 億円の増加が見込まれ、さらに、現段階における物価上昇分である 18.8 億円を踏まえ、建設工事費を 404 億円としました。
221	リング 会議 4	410 億円の予算についても再考してほしい。	建設工事費、解体工事費、移転・引越費、調査・設計費については、基本設計図面をもとに詳細を検討し、実施設計の中で、さらに精査していきます。 検討にあたっては、建設工事費等削減に向け、設計図面等をもとに技術的な提案を集約し、ランニングコストも含め、ライフサイクルコストの低減が図れることも重要な視点とし、VEを実施するなど、実施設計の中で、金額を精査していきます。

○施工者選定（1件）

222	リング 会議 3	後での話になりますが、工事中の安全と交通問題を含めた無事故を願います。 工事に対する近隣その他の騒音問題を重要な位置付けとしていただきたい。	工事中の来庁者の安全確保、周辺道路での工事車両の安全な通行、近隣への騒音や振動等への対策については、工事施工者との調整が必要となります。 発注の際に注意事項として明示するとともに、工事施工者決定後、十分に打合せを行い工事による影響を抑制するよう配慮していきます。
-----	-------------	---	--

○その他（30件）

223	リング 会議 3	資料にある既存の日影図について、道路部分にも日が当たっているのですが、その部分は資料に表示すべきではないか。	世田谷リング会議は、プロポーザルにおいて、設計者が区民と設計プロセスを共有する場として提案したもので、
-----	-------------	--	---

224	リング 会議 4	説明資料に描かれていた、10階建てを8階建てにした際のパースについては、圧迫感を感じるよう意図的に作成しているように感じる。	その意図を踏まえ、設計を進める際に、区の設計要件に基づき、設計者が作成するたたき台を区民等と共有し、より良い設計にするための意見交換の場として設置し、区が、基本設計業務委託契約の中で、その運営を佐藤総合計画に委託したものです。 通常、施設計画においては、区が案を作成し、説明会を実施していきますが、今回、本庁舎等整備においては、区が案をまとめる前の段階で、設計者が区民や学識経験者の意見を聞くことを目的に運営してきました。 平成30年5月以降、リング会議では、委員の意見を参考に工夫しながら、4回にわたって意見交換を重ね、みどりに関することやリングテラス、新旧の建物の調和や空間特質の継承等の様々な視点についていただいた多くの意見は、基本設計案に反映してきました。 更に、実施設計段階においてもリング会議（実施設計編）を開催し、リング会議（基本設計編）で挙げたご意見の中で、リングテラスの形や建物外壁の色、免震構造と既存建物の接合部のディテールといった、実施設計段階で確認する項目や実施設計段階で検討すべき項目等における、設計者の検討結果についてお示しし、意見交換を行っていただく予定です。
225	リング 会議 4	議会エリアである7、8階のフロアの図面が説明資料に無かったので、示してほしい。	
226	リング 会議 3	資料を事前に確認できるように、会議の1週間前には資料が委員に届くようにするべきではないか。	
227	リング 会議 4	案を見てその場で意見を求めるのは検討できないので、とんでもない方向に向かう可能性（危険性）が大きい。	
228	リング 会議 4	リング会議で基本計画案に対する区民及び委員との意見交換が十分に、つくされているとは思えない。 実施の前に区民意見及び説明会を十分に時間を割くことを強く要望する。	
229	リング 会議 3	会議の時間がまったく足りません。一部の委員しか発言していない。（特に基本的なボリューム、10F）	
230	リング 会議 3	特定の委員のコメントの場になるのであれば、事前の資料配布を基本として、事前に意見を収集してそれを基にして論点絞らないと進まない。 中途半端な専門家の議論にも辟易する。 所与の条件の変更まで論点になったら、言いたい事を言うだけの会になるので、正直不愉快。 意見を集めるのが目的であれば、アンケートでも良いのでは？	
231	リング 会議 3	皆が憧れる世田谷区ですので、区役所も他行政の見本となる様なものにしてほしい。その為にも検討検証をし尽くすことが必要と思います。残念ながら今日の佐藤設計様の回答から受けた印象ではまだその余地がある様に思いました（特に低層化、スロープ） 色々な意見があつて大変かと思いますが、社名を上げる絶好の機会かと思いますが、引き続き検討をお願い致します。	
232	リング 会議 3	建物のボリュームやリングは変られないのなら話し合う必要がない	

233	リング 会議 3	<p>「そこまで遡るのは…」というような事態になっているのはリング会議のスタートが遅すぎたからです。</p> <p>昨年秋に設計者が決まってから、半年間の間に、区民の知らないところで、区と設計者で大方の設計を決めている。11月に開くはずだった第1回リング会議が、5月に開催。これが元凶ではないでしょうか？！</p> <p>区民の意見を取り入れて作るというのがコンセプトなのであれば、遡るのを避けてはいけません。</p>	<p>きながら、工夫を重ねていきたいと考えています。</p>
234	リング 会議 3	<p>キカイ的にファシリテータによって結論めいた方向にもっていくより、ずっと中身の濃い話し合いになったと思います。</p> <p>問題の提起であって納得のいく解答はまだ得られていません。多くの委員の思いを確かめるべきです。</p> <p>国会のように閣議決定と強行採決で決めないで下さい。</p> <p>一応の耐震補強は済んでいるのですから、話し合いを大切に、また戻ることもいとわずに根気よく進めてほしいです。これこそが住民自治を大事にするということでしょう。何しろ410億の大事業ですから。</p>	
235	リング 会議 3	<p>まとめは要りません。決まったつもりにはさせないで下さい。</p>	
236	リング 会議 4	<p>委員の意見を受けて、基本設計でハード面を変更することは可能なのか。空間特質を継承するために、世田谷総合支所を外へ移転し、建物をスリム化するという大胆な変更が今からでもできないのか。</p>	
237	リング 会議 4	<p>今日第4回リング会議で終了させるために前回から何か？あったの？と思うほどの会議の印象を強くしました。</p> <p>410億円という巨大プロジェクトを進めるのにたった4回のリング会議で決定してしまうということに疑問反対です。</p> <p>2019年にも開催を望みます。</p> <p>空間特質という大事な基本構想が全く消えてしまったと思えてなりません。</p>	

238	リング 会議 4	<p>時間の関係もあるでしょうが“前提条件は決まっている”その上でのデザインということで委員の意見を区へという場面がありましたが、会議の存在意義が疑われる対応であると感じます。</p> <p>前提条件は、3つとご案内があったかと思えます。世田谷総合支所を移動するかどうかは、庁舎機能の維持という点で重要な論点であり、新庁舎を検討するにあたって重要なことと考えられます。移動しないことが前提条件で話をすすめているという理解でよろしいのでしょうか？</p> <p>デザインを考えるにあたって、一企業が公の場を使って市民意見を聴衆するということが、なぜ認められるのか？理解できません。この会議で市民意見が反映された建物であると、くれぐれも理解された設計にならないよう願います。</p> <p>それこそ、区と企業が考えるべき問題であると思えます！！</p> <p>市民意見の反映の手法について、区も委託事業者も、もっと考えなければならぬと思えます。</p>	
239	リング 会議 4	<p>これまでも同会議に期待を寄せ、傍聴してきました。そして、リング委員の意見がどのように設計に反映されるのか理解しようと努めてきました。そして、理解し得たことは、この会議では設計の細部に於ての意見は反映されても、基本構想にあるような区庁舎の基本的な姿、設計には結びついていかなかったのではないかということでした。</p> <p>建物の規模、配置等の最も基本的な問題についての発言は取り上げられず、10階の議会棟が世田谷区のシンボルになるという再度の発言が許容される雰囲気を作り出された会議の進行に不自然なものを感じました。数名の委員の方の以前の発言からの豹変？変容にも驚かされました。</p> <p>リング会議は今回が最終回とのことですが、ようやく動き出したばかりではないでしょうか。</p>	

240	リング 会議 4	委員の疑問、要望に応じて頂いた会議になって比較的良かったと思います
241	リング 会議 4	これまでの意見、コメントに対して、取りこまれた内容と検討はされたが取りこめなかった内容があるものの、検討が積み重なった成果になっていると感じる。
242	リング 会議 4	個人的には早く適正なコストで建て替えられること望んでいるが、リング会議で様々な意見が出るがこのリング会議の目的に則していると考えられる。
243	リング 会議 4	他人の考えを否定するような発言があったのは残念。
244	リング 会議 4	世田谷トラストまちづくりファンドに認定された区民の意見を無視し、届ける「つうしん」を受け取らないリング委員がいることも大きな問題です。
245	リング 会議 4	今回の設計案は、デザイン的にセンスがなく、世田谷の文化・歴史の積み重ねを重んじたものとは思えない。うすっぺらさを感じる。もっと考えて、最高のものをつくってほしい。そのためには、リング会議をまだ開催する必要があると思う。
246	リング 会議 4	委員や学者はだれがどのように決めたのでしょうか？ 専門家の方もいらっしゃいますが経験を活かした発言がないと思います。
247	リング 会議 4	<p>決定プロセスについて</p> <p>参加と協働を謳う世田谷区基本計画は、区政運営の基本的指針であり、一区民として誇るべき内容となっています。私が説明するまでもなく、この基本計画は世田谷区基本構想のベースの上に策定されています。</p> <p>世田谷区基本構想審議会の座長代理を務めた宮真台司氏は、2013年6月の世田谷区基本構想シンポジウム冒頭の基調講演で、日本的審議会制度の欠陥を指摘しつつ、以下のよう述べています。</p> <p>例えば、コンセンサス会議というデンマーク発のやり方では、対立的立場の専門家の意見や専門家同士の討議を市民が観察した上、市民と専門家との間の質疑応答をも加えて〈科学の民主化〉を行った上、最終的には専門家</p>

を排して、市民だけが決定に参加します。
こうしたやり方を通じて（人々は）＜中略＞
新しい事実や価値についての気づきを獲得して、共同体自治のベースになる〈我々〉を構築します。つまり、〈民主主義を通じて民主主義をバージョンアップする営み〉なのです。

このような参加民主主義が企図されていたにも関わらず、それが今般の本庁舎等整備計画においては実践されなかったことを、たいへん残念に思います。

その欠点が端的に現れていたのが、グリーンインフラをめぐる検討ではないでしょうか。宮台氏の言う〈科学の民主化〉とは、「市民と専門家との間の基本的な専門的知見の共有」ということだと思いますが、先の検討ではまったくそれがなされていないために、区民委員の意見はシャビーなものでした。これは市民委員の資質の問題ではなく、あくまでも今般の会議のシステム上の問題として捉えるべきです。世田谷区基本計画に盛り込まれた基本構想のひとつ「ひとりでも多くの区民が区政や公の活動に参加できるようにする」は、参加自体に意味があるのではなく、「多様な声を反映させるため」であって、そのためには、誰もが十分に判断し、意見表明できるだけのバックグラウンド構築に時間を割く必要があると思います。なにも本格的な専門教育を施せというような、大げさなことを言っているわけではありません。宮台氏が言うように「対立的立場の専門家の意見や専門家同士の討議を市民が観察した上、市民と専門家との間の質疑応答をも加える」ことによって、それは容易に獲得できるものだと思います。

リング会議 そのものの位置づけについては、平成 30 年 2 月 22 日付の「世田谷リング会議 区民委員の募集」の案内を見ても、よくわからないところがあります。

区民委員の職務は「本庁舎等の基本設計に関する意見・提案等」とありますが、この意見・

		<p>提案は、どのような範囲のものなのか？意見・提案の採否は多数決原則で行われるのか、それとも会議の運営者にして設計者たる佐藤総合計画が判断するのか、それとも区か、はたまたそれ以外の枠組みで行われるのか？等々。実際に会議を傍聴して、責任の所在が極めてわかりにくいことが、大いに気になりました。</p> <p>「所詮はアリバイ作り」といった椰楡が生まれる土壌をなくす努力を、甚だ僭越ながら、行政に求めたいと思います。有力な解決策は、コンセンサス会議の採用であり、つまり基本構想はの初心に立ち返ることではないでしょうか。</p>	
248	リング 会議 4	<p>区民として安全安心の世田谷区であるべき。</p> <p>●●氏の自己満足で終わらないで戴きたい。</p> <p>リング委員:建築家の委員として自画自賛に失笑していましたが、必ず委員の皆様の御意見を確り受け止めて戴きたい。と真摯に願う。</p>	
249	リング 会議 4	<p>●●さんにこの会議の進行に対する意見を述べる権利はあるのでしょうか？今この場でいう意見ではないとか、時間がないとかは違うのでは!!</p>	
250	リング 会議 4	<p>●●委員のリングについての意見をファシリテーターと佐藤総合の●●さんが無視したのは、会議の公平な進め方に違反している。反省してほしい。そして、●●委員のリング(デッキ)を2階に作らず、グランドにつくる意見に佐藤総合の●●さんはこれから答えてほしい。●●委員に直接会って話すか、書面で答えるか誠実な対応をしてほしい。</p>	
251	Info-B a 場	<p>「本庁舎等整備基本方針 <中略> 意見・提案等と区の考え方」を受領しました。</p> <p>251件の意見が出されたことへの区の考え方を端的に纏めた資料で、内容的には特に問題はない。ただ、233の意見に対する区の説明は少し的外れているように思う。</p> <p>意見の主旨は、前川國男建築事務所にアドバイスを求めなかったことに対する追求・要望</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>

		<p>であるのに、区の説明は基本構想委員会・設計者審査委員会・そしてリング会議の流れを説明するだけに留まっている。2年程前から各ステップ毎に各種委員会で検討・審議を積み重ねて現在に至っているのに、その中で「直接前川國男建築事務所にアドバイスを求める必要はないと判断している」と明確に回答すべきと考える。</p> <p>前川建築の保存＝前川國男建築事務所の意見尊重との質問自体に疑問を感じるのに、各委員会及び世田谷区としてしっかり判断してきたとの毅然とした態度で説明すべきである。</p>	
252	リング会議4	<p>このアンケート及び「インフォ場」の意見は、残らず区のHPでオープンにすることになっています。必ず公表するよう区に確認して下さい。(最近見づらくなるようになっていますが…) わかりやすく。</p>	<p>これまでも、世田谷リング会議やInfo-Ba場等でいただいたご意見は、区の考え方を付して、各段階で区HPに公開し、区民の皆さまへの情報提供を図ってきました。また、リング会議については、主な意見や議事録とともに、配布した資料を公開しています。今後ともわかりやすい情報の公開ができるよう、工夫を重ねていきたいと考えています。</p>